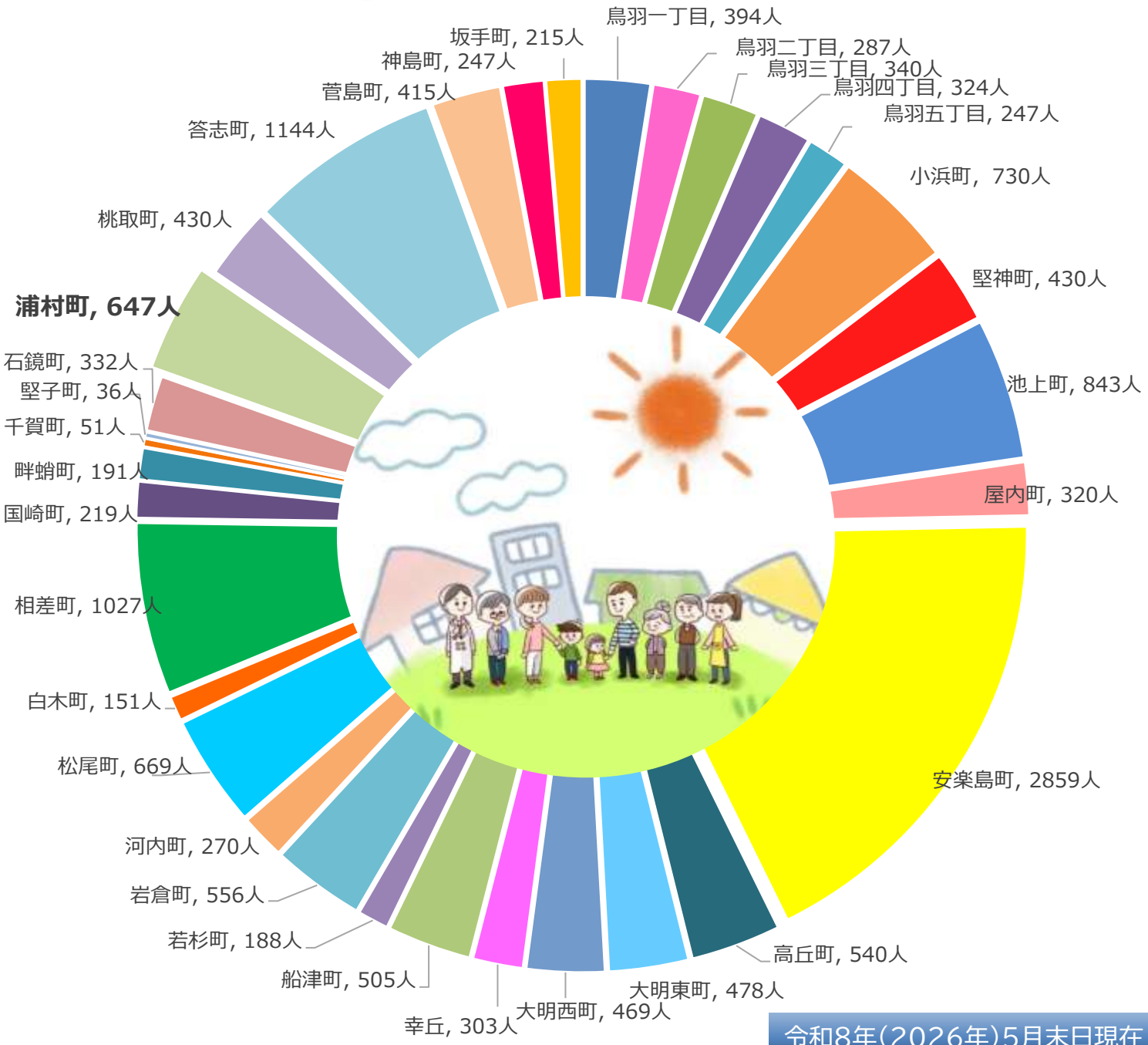
本浦

くらしに役立つ情報を紹介！

まちのカルテ



令和8年(2026年)5月末日現在

＊この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

【編集・発行】社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会　地域力強化推進事業

あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？
だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人・・さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。

しかし、近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、8050 問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。日本全体で人口減少が進んでいますが、鳥羽市でも人口が１万人になると予想される今、これからも住み慣れた鳥羽のまちでしあわせにくらすために、まちに住むだれもが、「だれかと」「どこかで」つながりを持ち、孤立することなく、困ったときに「困った」と言えて助け合えることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを「見える化」することを目的としていますので、わがまちのつながりを確認したり、充実させていくきっかけとなれば幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他町のまちのつながりを知ることや参考にすることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。（社協のホームページにも掲載されております。）

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」
「気になることがあるので相談してみようかな」
そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

（鳥羽市社会福祉協議会まちのカルテ）

目次

年間の主な行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
町内会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
まちのグループ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
くらしや生活に関する困りごと相談・・・・・・・・・・・・6
住民同士のたすけあい・まちをこえたつながり・・・・・・7
つどいのマップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
生活情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
おたがいさまのまちづくりをめざして・・・・・・・・・・１０
本浦×まちトーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１

年間の主な行事

4
・8日　花まつり
　　甘茶をいただく

5

6
・6日　麦集め・辻札

7
・第1土曜　草刈り
・第2土曜　天王祭夜宮・花火
・第2日曜　天王祭祭典

8
・13～15日　盆踊り（旧保育所）
・16日　念仏踊り
・31日　盆送り　おいやれ

9
・1日　二百十日
・11日　二百二十日
・敬老会
・23日　秋分祭

10

11
・第2土曜　七五三
・23日　勤労感謝祭

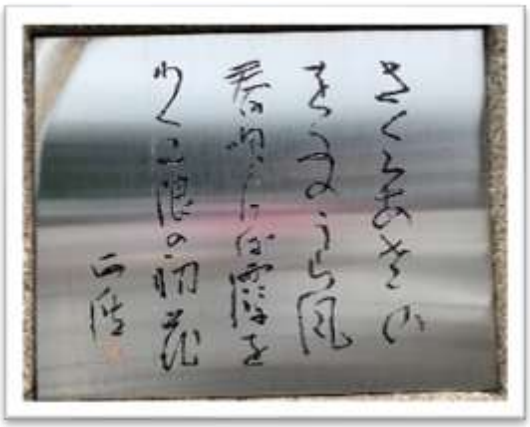
12
・31日　大祓い
　　あけぞめ

1
・3日　弓曳神事（旧保育所）
・第2土曜　日待

2
・23日　天皇誕生祭

3
・20日　春分祭

本浦は風光明媚な地区で、平安時代には伊勢神宮・斎宮領の荘園として都人が往来し、古歌を詠んでは楽しんでいた様子が「古今集」等の和歌集に多く見られます。浦村地区は冬になると海のミルクと呼ばれる牡蠣が多く養殖されており、多くの観光客でにぎわっています。





町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

（防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動）

役員	会長：杉原　久春 総代：杉原　正視
任期	会長・議員　２年、　総代　１年
組数	６組
加入状況	加入世帯：124 世帯
活動内容	役員会：年 10 回 天王祭と盆行事を中心に行っている
周知方法	広報誌 なし 町内有線放送：行事案内、緊急放送 掲示板　１箇所
防災組織	自主防災会・・草刈の日に防災倉庫、器具の点検を行っている 消防団の活動

町内会・自治会に加入しませんか？

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長または鳥羽市役所市民課（25-1162）にご相談ください。町内会長・自治会長がご不明な場合も市民課にお問い合わせください。

まちのグループ

老人クラブ

同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間作り、地域を豊かにすることを目的に活動を行っている自主的な組織です。

主な活動

・公民館周辺にある墓掃除、草刈（年５回）
・日帰り旅行

本浦つるかめサロン（ふれあい・いきいきサロン事業）

開催場所：旧鏡浦保育所

地域の交流の場である「ふれあい・いきいきサロン」は、地域住民を対象として、少人数から気軽に集える場を自主的に開催し、その集いの中で、顔見知りの関係づくりや、地域の支え合いを深めることを目的としています。「気軽に・楽しく・無理なく」をモットーに、それぞれの地域にあった運営の仕方で、楽しい時間を過ごしています。

主な活動

・年１２回　第３木曜日　９：30～１１：00
・健康体操、ビンゴゲーム、グランドゴルフをして楽しみます。

ふれあいいきいきサロンのページへジャンプします▶

鳥羽市消防団　鏡浦分団第２部

その地域に「住んでいる」「働いている」人によって、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき構成される市町村の消防機関であり、普段はサラリーマンや自営業など自分の仕事を持ちながら、災害発生などの非常時には自宅や職場から災害現場へ駆けつける非常勤特別職の地方公務員です。女性が活躍している地区もあります。



主な活動

・花火の時の警備をおこなっています

浦うれっこ会

「自分たちでできることを手伝いにいこう」そんな想いから始まった活動のメンバーは、40 代から 80 代の本浦地域に住む女性で構成されています。地域みんなが顔見知りになり、地域の課題をゆるやかに支え合いながら解決できるような関係づくりをめざしています。



主な活動

・お祭り等のお手伝い
・町内の盆踊り手伝い
・アレンジフラワー教室などのレクリエーション活動など

くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

本浦民生委員：杉原　久春

私たちは厚生労働大臣に
委嘱されて活動
しています



生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

主任児童委員（鳥羽市全域で３名）

主任児童委員：上村　裕子、濵田　浩、砂金（すなご）　郷子

地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

私たちは鳥羽市社会福祉協議会
会長に委嘱されて
活動しています



地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく活動をしています。

民生委員や主任児童委員、地域福祉推進員に関するお問い合わせ
鳥羽市社会福祉協議会　TEL　0599-25-1188　FAX　0599-25-1117

まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ　鳥羽市社会福祉協議会　TEL：25-1188

電話・メール・窓口・訪問　いずれかの相談になります

メール相談専用フォーム

※メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいか分からないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。



協力会員さんを募集しています!!

住民同士のたすけあい～有償ボランティア～

ほっとスマイルサービス

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会　TEL：0599-25-1188
FAX：0599-25-1117



病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。

ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▸

とばファミリーサポートセンター

申し込み・問い合わせ：　山本　道子　　TEL：080-3684-5310
または鳥羽市健康福祉課子育て支援室　TEL：0599-25-1184



ファミリーサポートセンターは「急用で子どもを預けたい」「習い事の送迎」「息抜き」など理由を問わずサポート依頼できます。入会無料。サポート料金有料。子どもが大好きなサポーターと面談の上開始。約160人の会員で活動中！有償ボランティアとなるサポーターも募集中です！

とばファミリーサポートセンターのページにジャンプします▸

まちをこえたつながりを紹介します

大人から子どもまで、だれかとどこかでつながって楽しみませんか

※QRコードからアクセスできます

地域・子ども食堂

とば地域・子ども食堂ネットワークに加盟している地域・子ども食堂を紹介します。

QRコードを読み取り後、
「とば地域・子ども食堂ネットワーク」をクリックしてください↑

鳥羽市社会福祉協議会　TEL：0599-25-1188
FAX：0599-25-1117

鳥羽市ボランティア団体（ボランティアセンター）

ボランティア活動に興味がある方、ボランティアセンターに登録したい方は社協までお問い合わせ下さい。

QRコードを読み取り後、「団体紹介」をクリックしてください↑

鳥羽市社会福祉協議会　TEL：0599-25-1188
FAX：0599-25-1117

鳥羽市内スポーツ団体

スポーツを通して大人も子供も楽しみませんか！

鳥羽市体育協会

鳥羽市スポーツ少年団

鳥羽市教育委員会生涯学習課 TEL：0599-25-1271
FAX：0599-25-1263

市民活動団体 108SMILE

市ホームページにて市民活動団体を紹介しています！くわしくは、QRコードを読み取ってご覧ください。

108SMILE

市民課人権・市民交流係 TEL：0599-25-1126
FAX：0599-26-3323

つどいのマップ


拡大マップ
警察官
駐在所
漁協
旧鏡浦小学校
旧鏡浦中学校
鏡浦郵便局
麻生浦大橋
旧かがみうら保育所
地域の方が集える場所を
マップにしました♪
1
漁協
2
3
清岩庵

1 中央公民館本浦分館



2 移動販売場所
医療 MaaS 停車場





3 旧かがみうら保育所



生活情報

生活

●移動販売　岡村豆腐【不定期】、八百屋（松阪）【月、木　午後】、肉のひしだ【月、木　午後】、
ぎゅーとら【木曜 10:40～11:20　本浦港・11:21～11:50　鏡浦警察官駐在所前】
利八屋【月（野菜、果物、冷凍食品等）】
洋服（いせよい）【不定期】、魚屋宮本【不定期】、丸五水産【不定期】

●食事処　よしかわ　与吉屋、かき太郎

●鳥羽磯部漁業協同組合　浦村支所（ATM）　●鏡浦郵便局（ATM）

避難所

●津波避難場所　サン浦島悠季の里、与吉屋、中山かき、旧鏡浦小、山陽丸宅広場、小浜避難道、トン坂の上、山崎ヒロフミ氏の避難道、新墓の上、老人憩の家

●風水害等避難所　洪水/高潮：本浦公民館　土砂：本浦公民館　指定避難所：本浦公民館

ゴミの集積方法

●可燃ごみ（月、木）
●金属類　月１回
●リサイクル、紙・プラ　月２回
（集積所１か所）

宿泊施設

●ホテル・旅館　サン浦島悠季の里、銀鱗

公共交通機関

●三重交通　かもめバス

医療機関

●鏡浦診療所　（午後）

●鳥羽市医療 MaaS 実証事業
自宅付近から市立診療所まで送迎します。
通院が難しい方や鏡浦地区の他の診療所の開設時間に受診したい方は診療所までご相談ください。
送迎費用：無料
予約受付：受診日の前日まで
（初回利用の場合は３日前まで）
予約方法：診療所での受付、
または診療所へ電話
鏡浦診療所　32-5270
（月・火・金　12:00～17:00）

おたがいさまのまちづくり



をめざして

鳥羽市社会福祉協議会
地域力強化推進事業

鳥羽市の人口は令和 8 年 5 月末現在 15,857 人です。今後ますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも福祉サービスだけに頼ることが難しくなり、制度では対応できない困りごとが増えていきます。困ったときや手助けが必要な人を見つけたときに、ご近所の人たちや社会福祉協議会、自治会、行政、民生委員、ボランティアなどが協力し、お互いさまの関係で助け合うことができる地域の絆が「地域力の強化」につながります。

いま、日本じゅうで、このような困りごとを抱える方が増えています

◎介護と育児の問題を同時に抱える人（ダブルケア）
◎80代の親と働いていない50代の子が同居する生活困窮世帯（8050 問題）



→ 1 つの世帯で複合的な課題を抱えている

◎からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
◎掃除や料理、ゴミ出しなどをする事ができない



→ 公的な福祉の対象ではないが、支援がなくて困っている

以前ならご近所の方に助けてもらうこともできましたが、町内でのつながりがうすい場合は、誰にも相談できず、気づかれずに孤立して、問題を深刻化させるケースも少なくありません。住民の困りごと、町の困りごとを社協も一緒になり、課題解決に向けて考えます。



地域で支え合う関係づくりをめざして、次の取り組みを行います！

まるごと相談

住民の困りごとや地域の課題など福祉に関する困りごとをまるごと受け止めます。

町内で受け止めた個人や町の困りごとを社協も一緒に考えます。



まちのカルテ更新

いまある「まちのつながり」や「相談できる場所」を「見える化」します。このカルテをまちの支えあい、つながりづくりのきっかけにしていただけたらと思います。



まちトーク

住み慣れたまちで安心して暮らせるように、地域の困りごとや課題について、日ごろ感じていることを話し合い、地域全体で課題を解決していくしくみづくりを一緒に考えてみませんか。

まちの資源・課題の発見、顔の繋がりの強化、担い手の発掘、課題解決に向けた取り組みにつながるなどなど、さまざまな効果があります。

話し合いから成功体験までを応援する 地域力アップ応援金！

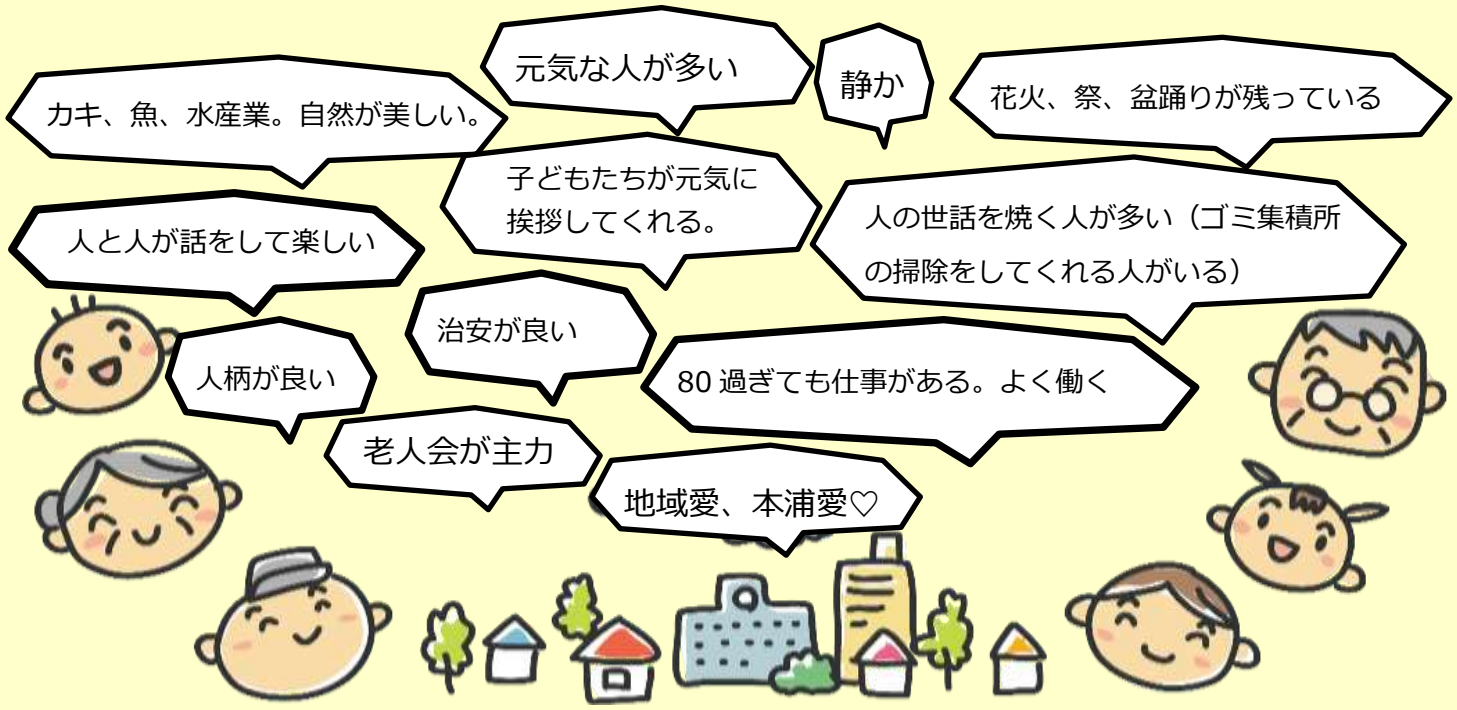
まちトークの話し合いをもとに、住民主体の取り組み（居場所づくりや、見守り・買い物・ゴミ出しの生活支援など）を始めたいときには、スタートアップのための補助金制度があります。詳しくは社協までお問い合わせください。

お問い合わせ先　鳥羽市社会福祉協議会　TEL 0599-25-1188　FAX　0599-25-1117

本浦×まちトーク（令和元年7月23日　第１回まちトークにて）

本浦のより良い未来の為に地域のみんなで考えました。

地域の強みや良いところ



地域の課題や生活福祉課題（地域の困りごと・心配事）

保健・福祉・医療
- 医者の回数が少ない。

社会参加・教育
- 行事の出席者が少ない。
- 団結力がない。

安全・交通
- 危険家屋が多い。
- 昼間のバスの便が少ない。

居住環境
- 店、コンビニがない。移動販売しかない。
- 買い物が遠い。一時間かかる。
- 家を建てる土地が少ない。空き家が多い。
- みんなが寄って話をする場所がほしい（海の近くが良い）

人のこと
- 移住者に冷たい。
- 子ども、嫁が少ない
- 若い人が町外に出てしまう。
- 積極性がなくなった。
- 地域愛が面倒だと思っている人がいる。

その他
- さみしい。
- 楽しいことがなさすぎる

地域で取り組んでいきたいこと、今後の展開、方策について

集いの場づくり

・祭りを作る。　　・カフェをする。
・朝市。月に何回でもいいから朝市など開く。
・みんなが集まる場を作る。　・屋外に楽しむ場所がほしい。
・特産品を売る場を作る　　・堤防に集まる
・鏡浦中学校跡を使用できるようにしてもらいたい。
・町外に出ている人の老後に帰る場所をつくる。
・本浦今浦石鏡の３町で集まる機会をつくる。

まだあるいろんなアイデア

・公衆トイレをつくって老人会が管理する。
・パワーのある子をスカウトする。
・ホームページや SNS で紹介する。・特産品を売る場を作る。
・連絡の掲示板が必要。　　・予算措置が必要。
・ふるさと納税をみんなでがんばる。

第２回まちトークで浦うれっこ会メンバーが“できること”を出しあいました（令和元年８月 23 日　第２回まちトーク）

第１回のまちトークであがった「みんなで集まる場がほしい」という意見を実現していくために、第２回のまちトークは、本浦の地域に密着した活動を行っている浦うれっこ会のメンバーが集まりました。「自分にできること」についてそれぞれ出しあったところ、「味ごはんがつくれます」「ジャムが作れます」「麻雀」「囲碁」「歌が歌えます」「裏方ができます」など、たくさんの“できること”があがってきました。本浦のパワーを感じた良い時間でした。

牡蠣の忙しい時期の合間に集える場として、今後サロンの立ち上げに向けてすすめていきます。



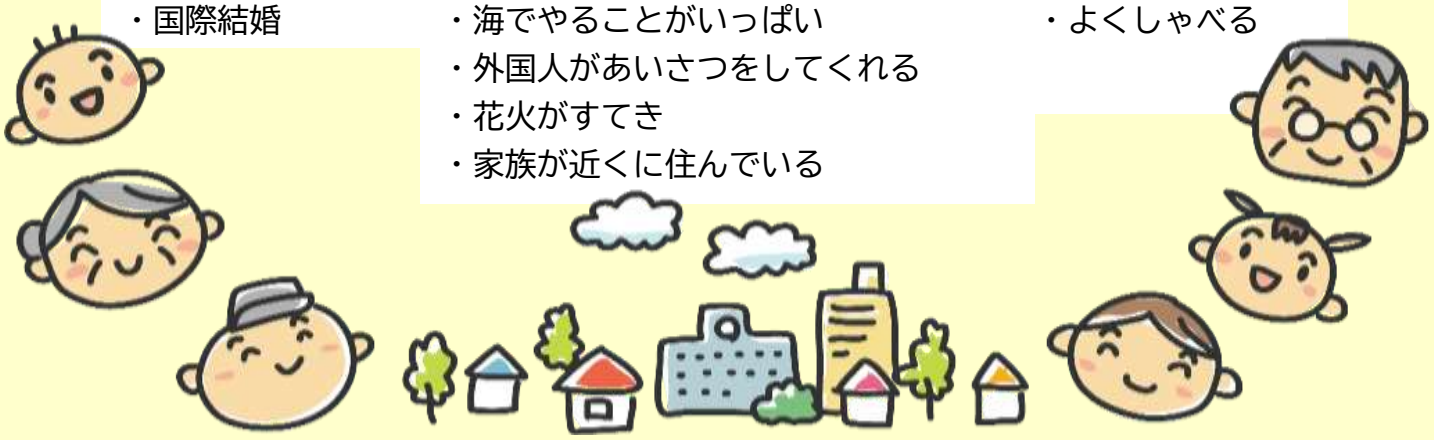
令和５年　本浦×まちトーク（令和５年7月25日　本浦公民館にて）

本浦のまちについて、まちのみなさんで話し合いました。

（参加者 11 名）

魅力や資源など本浦の良いところ、強み

- 絶景
- 町内会一斉草刈り
- 海岸ウォーキング
- 移動販売がくる
- 国際結婚
- かき小屋でにぎわっている・かき産業
- 水産物がおいしい・カキが美味い
- 元気なお年寄りが多い
- 死ぬまで現役でいれる
- 海でやることがいっぱい
- 外国人があいさつをしてくれる
- 花火がすてき
- 家族が近くに住んでいる
- 畑をする
- 海の香り
- 花火がすてき
- 町内会一斉草刈り
- よくしゃべる



人や本浦の困りごと、課題

雇用・仕事
- 若者雇用

社会参加・教育
- まちの人たちが話しあいをする場がない

居住環境
- とくし丸だけではまかなえない
- 大きいもの重たいもの買えない
- 商店不足
- 絶景なのに木が生えていてもったいない
- 空き家がふえてきた

人のこと
- 高齢者何が困っているのかわからない
- 困りごといってくれない
- 電球きれたらどうやって交換しているのか？
- 車に乗れない人たちがいる
- 地元への愛がない
- 学校がないので若者が出ていく
- 若者居住　　・独身の人が多い
- 年とるとひきこもってく
- 外国人がふえている
- ごみの出し方がわからない（外国人）
- 本浦のどこの家に何人いるのかわからない

今、自分たちにできることはなんだろう

旧保育所の活用

・日を決めて保育所開放
・カキ小屋の時期に開放（保育所）
・保育所で花見

住民同士の助け合い

・お助け隊つくる
・チラシを作ってポストイン
・皆で木を切る
・今浦と協力して木を切る
・パール料金所付近の雑木草刈
・見守り

いつまでも元気に過ごせるように

・年寄りに仕事をあたえる

外国人と共に暮らす

・外国人に生活のルールを知ってもらう
・雇い主が外国人に生活のルールを教える

本浦っていいところ！

・地元愛を育てる教育
・本浦の絶景つくる

公民館・空き家の活用

・公民館有料そのお金を何かに使う
・空き家看板たてる

まちトークののち、旧かがみうら保育所を住民の集いの場とできるよう、エアコン設置など環境整備を行い、高齢者サロン、囲碁将棋や町内会役員会の場などに活用されています。

鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ

福祉ウェーブ

公式インスタグラム

公式フェイスブック

まちのカルテ

初回アセスメント：2019 年 7 月 9 日

最終更新日　　：2026 年 7 月 1 日

お問い合わせ：社会福祉法人　鳥羽市社会福祉協議会福祉推進係　地域力強化推進事業
〒517-0022　三重県鳥羽市大明東町 2-5　鳥羽市保健福祉センターひだまり内
TEL:0599-25-1188　FAX：0599-25-1117
mail：soumu@toba-shakyo.or.jp